

地域のイベント

## 3.11 追悼ミサ — 震災から11年…

東日本大震災から丸11年を迎える3月11日、カトリック大船渡教会では、毎年その日に追悼のミサを行なうことに決めています。仙台教区から、ガクタン・エドガル被選司教様が、大船渡教会に来てくださるとい嬉しい連絡を頂き、心が躍りました。

当日はベースで到着をお待ちしました。司教様がお着きになると、ベースでボランティアさん達がそうするように、「ただいま!」「おかえりなさい!」と、5年ぶりの再会を喜び合いました。ベーススタッフと近況を伝え合い教会に向かいました。



約20人の信者さん方の大歓迎を受けて、午後1時30分からミサが捧げられました。祭壇には津波で亡くなられた5人の信者さんのお名前と、流失した旧納骨堂に安置されていた11人の方々の名前を記した色紙が飾られました。

ミサの中で司教様は、震災によって愛する人を失い、家を失い、仕事を失って、人生を変えられてしまった方々に思いを寄せてお話をなさいました。震災が発生した午後2時46分に、市のサイレンと教会の鐘が鳴り響く中、全員で黙祷を捧げました。



活動紹介

“ひな人形”に  
願いを込めて…

今年も立春になるのを待ってひな人形を飾りました。箱に密な状態で納められていた人形を出しながら、1年ぶりの再会に「久しぶりだね〜。今年もよろしくね。」と声を掛けながら丁寧に飾りました。飾り終わると、コロナ禍で寂しくなったベースが、一気に華やかになりました。せっかくなので飾ったのだからと、旧暦の桃の節句(4月3日)まで出しておくことにしました。

すると、急きょ3月11日のミサの為に来てくださった、前ベース長のガクタン司教様がご覧になってくださいました。片付けなくて良かったです。

ひな人形は、女の子の健やかな成長を願って飾られるものと思っていましたが、人形が『ひとがた』に由来していることから、『人間の代わりに厄や災いを引き受け、清めてくれる』役割も担っているそうです。まさに、今の私たちが求めているもの!どうか世界中の人々をコロナウイルスからお守りください、そして、争いが無くなりますようにと願わずにはいられません。



活動紹介

## ありがとう、平山邸

『ヒラヤマテイ』。ご存知の方は、この名前の響きを懐かしいと思うのではないのでしょうか?ベース裏手に建つ2階建ての民家『平山邸』は、多くのボランティアさん達の憩いの場として、ベースと共に活躍してきました。応援ツアーでいらした方々は、昼食時の印象が強いのではないかと思います。

「では、平山邸でお食事を。こちらから出ますので、どうぞ。」裏口から外履き用のサンダルを履いて、小さな階段を上り進んで行くと、どこからか食欲をそそる美味しそうな匂いが…?待っているのはお食事担当のベテランスタッフ。「カリタスで働くよ(笑)。」そう言われる理由がすぐ分かるほどの美味しいお食事が、テーブルいっぱいに用意されていました。

団体での宿泊(主に学生ボランティア)の際には、平山邸の台所を使って夕食の調理をして頂いていました。「米の洗い方は知ってるよな?洗剤はいれるなよ?(笑)。」などと先生にからかわれながら、ワイワイと楽し気に台所に立つ子達を、微笑ましく眺めたことも良い思い出です。夜遅くまでかかってドーナツを作ってくれた学生さん達もおられました。男子学生さん達です(笑)地域の皆さんと一緒に、とても美味しく頂きました。

平山邸は2011年10月より利用を開始。初期は2階をスタッフの住居としても使用し、1階では、活動を終えたボランティアの方々と一緒に夕食をいただく事もありました。平山邸に思い出深い方々が、たくさんいらっしゃると思います。

コロナ禍の現在はボランティアの方々を受け入れることも叶わず、普段は使わないイベント用品や季節家電、団体ボランティア用寝具、震災直後に使用したであろう炊き出し用の調理器具まで、この11年間の大船渡ベースの歩みを大切に保管する場所として使用してきました。この度、契約解除を決め、もちろん寂しさはありますが、現在までのたくさんの思い出と感謝の気持ちは、いつまでも私たちの胸の中にあるでしょう。ありがとう、平山邸。



※詳しくはお問い合わせ下さい。

ベースからの  
お知らせ

- カリタスみちのく〜つないだ10年、つながるこれから〜  
インターネットで『カリタスみちのく』を検索していただくと、カリタスベースや小教区の有志グループ同士の情報共有、情報発信を行なっているページをご覧いただけます。
- カリタス絵手紙の輪 … 随時参加者を募集しています。
- 被災地見学のご案内 … 県内にお住まいの方へご案内をいたします。

## 大船渡市の中心地の様子(2022/3/11 撮影)

震災から  
11年…ボランティア  
登録者数

男性678人  
女性1391人  
⇒合計2069人

◆1月1日~3月31日  
ボランティア数  
男 性: 0 名  
女 性: 0 名

新型コロナウイルス感染予防のため、当分の間、**ボランティアさんの受け入れを中止**とさせていただきます。

## 2022年1月1日~3月31日の活動紹介

コロナウイルス感染拡大に留意しながら、1月中旬までは普段通りの活動をしていましたが、大船渡市でも感染者が増加してきた為、1月下旬から在宅訪問を自粛しました。2月前半はサロン活動全般を中止し、2月後半から買物送迎のみ再開させました。

3月からはりんご農家の手伝いが始まりしました。その他、電話での状況確認やサロン再開後の準備、3月末でお返りする平山邸の片付け等を行いました。活動の様子はブログやFacebookで紹介しています。

- 元気度アップ教室…笑いヨガで大盛り上がりしました。
- ほっこクラブ  
…平均台やはしごを渡って運動しました。2月の手伝いはなくなりました。
- ファミリーサポート子ども預かり  
…通院や引越し準備の間、子どもを預かりました。
- 個人依頼  
…灯油補充、ワクチン接種や確定申告の付添い等がありました。
- 絵手紙の輪  
…絵手紙を送ってくださる方々にお礼の手紙を出しました。
- 地域支援・りんご農家…剪定したりんごの木の枝拾い作業をしました。
- サロン準備…手芸のキットや試作品作りをしました。吊るし雛が出来ました。

&lt;定期活動&gt;

- ・水/土曜日 買物送迎
- ・水曜日 手芸サロン
- ・土曜日 小・中学生のための英語学習会